

学校教育課だより【人権わくわく学級の取り組み】

今年度の「ひらい人権わくわく学級」は、長尾小、長尾台小、長尾中、南ひばりガ丘中から17名の子どもが集まり、みんなで様々な体験をして人権について学んでいます。「みんな友だち、同じ仲間」「出来ることを考えて行動する」「自分も大切、友だちも大切」を目標に、人権意識を高めることをめざし、さまざまな体験活動を通して人権学習を行っています。

これまでの活動の紹介

○6月14日(金):開講式

開講式では、あいさつの後、低・中・高学年に分かれてじゃんけんゲームをしました。なんと兄弟がそれぞれの勝者になりました。あとはジェスチャーゲームとフルーツバスケットをしました。みんなとても楽しんでできました。それから、人権わくわく学級のめあてと1年間の予定を確認しました。自己紹介カードを書いて、一人ずつ発表しました。みんなしっかりと発表することができました。



○6月28日(金):仲間づくり

3チームに分かれて最初に「ジェスチャー伝言ゲーム」をしました。一番前の人に「お題」を出してジェスチャーで次の人に伝えていくというゲームです。意外に難しく、なんだかわかりませんでした。次に、「動物ジェスチャーゲーム」をしました。チーム全員である動物の動きや特徴をジェスチャーで発表して、他のチームに当ててもらおうというゲームです。人権わくわく学級もまだ2回目ですが、チーム内のみんなで話し合い、協力して、楽しくゲームに取り組むことができました。

○7月5日(金):折り紙をみんなで作ろう

折り紙でこまを作り、こま回し大会をしました。低学年の人も高学年の人に教えてもらったり、得意な子が先生になって、みんなに教えてくれて、ステキなこまを作ることができました。作った後は、同じ机にいる人で誰が長くこまを回すことができるかを競いました。みんな一生懸命に取り組み、楽しくできました。



○7月12日(金):からくり布シアター

しみずまゆこさんにお越しいただきました。最初に手遊びをした時から、大盛り上がりでした。布シアターでは「三匹のこぶた」を、パネルシアターでは「カレーライス」と「森の帽子屋さん」を聞かせていただきました。まゆこさんの熱演に、みんなは物語の世界へ引き込まれていきました。



○7月24日(水):地域探検

阪急電鉄平井車庫に見学に行きました。はじめにパンタグラフの上げ下げやコンプレッサーの音を聞きました。次に電車に乗り、洗車体験をしました。最後は展示用の電車に乗り、運転席にも一人ずつ入らせてもらい、質問にもたくさん答えていただきました。

平井保育所だより

わーくわーくひらっこ

～栽培活動を通して自然を感じ、食への興味関心を高める～



平井保育所では、3・4・5歳児クラスを中心に、ひらい人権文化センター卓球場裏の畑や園内のプランターで野菜や草花を栽培しています。図鑑や絵本でどんな風に育てるのかを調べたり、どんな色の花になるのか想像したりして期待をもちながら育てています。「おおきくなあれ」と毎日水やりをするうちに「あ、なんかでてきてる!」「おおきくなってきたね。」「わっ、はながさいた〜。」と実際に見て育つ過程を知り、生長する様子に感動している子ども達。水やり以外にも草抜きや追肥・支柱を立てる等、収穫するまでにいろいろな世話が必要なことをみんなで体験しています。

0・1・2歳児クラスの子ども達は、幼児クラスの姿を見て水やりを真似てみたり、「あっ!」と花や野菜・花に誘われやってくるチョウや虫等見つけ喜んで見たりして自然を感じています。

ある夏の日、枝豆を収穫しました。チクチクとうぶ毛が生えていることや「プクプクしてる。」と豆の膨らみを感じたり、大切にもらい取り姿は様々。そして目の前で焼き、昼食時にいただきました。収穫から食べるまでの間に、見る・触る・嗅ぐ・聴く・味わうと、様々な体験をしています。「おいし〜い!」とニコニコ顔で、豆が苦手な子どももおかわりをして食べていました。自分達で育てたものは、格別に美味しかったようです。

栽培活動を通して、みんなと一緒に育てることの楽しさや大変さ、食への興味や関心へと繋がっていきます。食べることは体を育み、命をつないでいくために大切なこと。健康な心と体を基盤に、これからも一緒にいろいろな体験を重ねいきたいと思います。

皆さんの子育てを
応援しています!

☎82-2122



平井保育所
子育て支援事業

在宅の親子を対象に地域子育て支援事業を実施しています。
(市内在住で0歳児からの未就園児とその保護者が対象)親子
でほっとでき、安心して遊べる場所になればと思っています。

夏は、園庭の寒冷紗の下で水遊びをたっぷり楽しみました。色水や、泡、氷、フィンガーペインティング、スプリングラマットなど、水を全身に浴びながら水の感触を味わい遊べました。

これからの気候の良い季節は、園庭の砂場や乗り物、滑り台などの固定遊具で遊びましょう。またひらい人権文化センターでは、保育所の玩具で自由に遊び、最後にわらべうたや絵本の読み聞かせをしたりしています。ひらいげんきっこでは、親子でピアノの音に合わせて体を動かしてリズム遊びをしたり、音楽に合わせて踊っています。同じ年齢ぐらいの子どもと一緒に遊べます。一度、気軽に遊びに来てください!どれも申し込み不要です。

近隣合同事業では、米谷保育所と山本南保育園の地域子育て支援事業利用者と一緒に遊びます。七夕飾りを作ったりエアートランポリンをして楽しみました。11月には平井グラウンドで、皆でサーキット遊びや追いかけ玉入れなどをします。(近隣合同事業は要申し込み)

詳しくは、平井保育所の子育て支援だよりポスターやホームページの子育て支援をご覧ください。